

平成24年度第3回国体ユニフォーム検討委員会議事録(概要)

日 時：平成25年2月4日(月) 16:00～18:00

場 所：滋賀県立スポーツ会館2階会議室

出席者：増田委員長、西田委員、奥村委員、中西委員
事務局(桂本副主幹、藤本副主幹)

欠席者：三輪副委員長、寺田委員、青山委員、橋本顧問

次 第

1. 開 会

2. あいさつ 公益財団法人滋賀県体育協会常務理事 増田和貴

3. 報 告 国体入賞者報告会における試作品アンケート集計について

<資料1-1より説明>

- ・去る11月20日に、各競技団体の方をはじめ、表彰受賞者、郡市体育協会の方々の参加による“ぎふ清流国体”入賞者報告会の席上で、各メーカーから出された4点の試作品の披露をおこなった。
 - ・4点の試作品に対するアンケート記入形式の結果、アシックス社・ミズノ社ともどもメーカー提案の(案③)が最も多く、しかも両メーカーはほぼ同数となった。
 - ・必要な機能面については、この機能が特に必要であるというまでの意見に満たなかったが、なかでも“ファスナー付きポケット”は、やや多いという結果となった。
 - ・参加者の皆さまからの意見すべてを“2. 主な意見”として掲載した。
- Q. 特に質問なし。

4. 議 事

※議事の進め方について

→増田委員長より提案

- ・本日はユニフォームを決定していくわけですが、欠席者が多く委員全員が揃われてないことと、試作品がなくデザイン画のみで果たして決定できるものなのかなど、を考え合わせると不安を感じます。よって、メーカーに試作品を作り上げてもらうことを依頼し出来上がったうえで、委員の皆さまが全員揃われる日を再度設定し、その会議で試作品を実際に見て決定していきたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

→各委員の意見

- ・異議なし。

(1)新しいユニフォームのマークや機能面について説明

<資料1-2より説明>

Q. 上衣の生地は決まっていますのですか？ウインドブレーカー生地かジャージ生地か？

→A. ジャージ生地です。

Q. 袖のマジックテープはどうですか？

→A. 袖のマジックテープは、コスト面で課題がある。マジックテープは難しいので、サイズにより袖の太さが異なるので、それに対応してもらう。

Q. 県章は入っている方がよいのだが、県章、マザーレイク、キャプフィーを3つとも使うとすれば、どう配置するのか？

→A. マークの優先順位は、県章が一番であり、目立つところにおく必要がある。デザイン性のなかでどこに配置していくか決めていく。

Q. 背面の文字は、漢字とローマ字どちらが多いか？漠然としているので漢字かローマ字かどちらか決められない。

→A. 他府県を見ると、どちらかといえばローマ字が多い。配色などのデザイン性を見たうえで、漢字かローマ字か決定します。

(2)新しいユニフォームの決定について説明

【提案】冒頭に委員長が提案されたとおりの方向で進めていきたい。

→各委員の意見

- ・デザインはアシックスが良い。
- ・アシックスならびにミズノに、それぞれ1点を絞って試作品を作成してもらおう。
- ・その際、本日決定した機能面やマーク等について説明しておく。
- ・ミズノは、色味のあるデザインを再度検討してもらおう。
- ・アシックスは斬新なデザインとなった。B案の方が良いので、このデザインの試作品を作ってもらおう。
- ・ミズノに対しては、上衣は白色、パンツは濃いブルー（ロイヤルブルー）を基本にデザイン画を描いてもらい、試作品を製作してもらおう。現在のデザイン画の上衣について、色の面積を増やしてもらおう。
- ・アシックスに対しては、赤のラインを緑にしたデザイン画を描いてもらおう。

(3)第4回国体ユニフォーム検討委員会について

【新たな提案】3月18日から22日の週で調整したいと考えています。

→各委員の意見

- ・委員の皆さん全員が出席できる日を訊いてもらい、8名全員揃って会議ができ、ユニフォームが決定できるようお願いします。